



主要拠点：芦名マリーナ

○本社所在地：神奈川県 横須賀市 芦名1
丁目17番8号

○事業概要：船舶販売、船舶保管、メンテナンス、修理、付属関連サービス等
○常時使用する従業員：45名
(2025年4月時点)

○現在の売上高：31億円
(2025年4月期)
○法人番号：1021001040544
○Web：<https://www.sunnyside.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
羽柴 宏昭

すべてのお客様に一人でも多く、海の楽しさをご提供する

当社はマリーナ運営を中心としてマリンレジャー文化の発展と地域経済活性化/雇用維持に努めてまいりました。そして、ヤマハレンタルボート事業ではたくさんのお客様に海の楽しさを提供し、当社だけでなく地場経済の波及効果/発展に貢献してまいりました。創業30年を目前に、当該100億企業という過程を経ることにより、地域マリーナ運営会社という枠を超えて、港を中心としたまちづくりと漁村・地場経済の更なる活性化を担う存在へと進化してまいりることをここに宣言致します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

海外需要を取り組み、2032年に売上高100億円達成



課題

- 1.外国船舶の受け入れ強化 → シンガポール連絡事務所を開設
- 2.海外需要（メガヨット）に応える設備投資 → クレーン大型化
- 3.地域経済との連携 → 富裕層のニーズを地域経済の発展につなげる

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 営業力の強化

⇒メガヨットの保管拠点・寄港地として、湘南サニーサイドマリーナへ誘致

2. 保守整備機能の強化

⇒国内外の超富裕層ニーズに対応するため大型クレーンを導入

3.不動産事業の拡大

⇒港を中心としたまちづくりと漁村・地場経済の活性化

実施体制

- 1.メガヨットもとより地元の大型漁船の安心安全な運航・管理の環境を整えるため、大型クレーンを導入し、整備・保守機能を強化し、日本のボート業界をけん引する
- 2.海外需要に対応する人員リソースや、大型クレーン（ハード）に対応する整備能力（ソフト）を充実させ、年4.5%以上の賃金上昇を基準に多くの雇用を生む